

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	19201
----------	-------

1. 開設大学	広島女学院大学 国際教養学部	開講場所 (キャンパス・施設)	本学			
2. 科目名	たちまち体験！発見！地域資源学-まちの魅力を見つけよう-					
	学問分野	番 号	41 名 称 教養			
3. 担当教員	伊藤千尋、田頭紀和、福田道宏、永野晴康 (国際教養学部 国際教養学科)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 28 年 8 月 4 日 (木) 10 時 00 分 ~ 16 時 00 分					
個別開講日	1 回目 8 / 4	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	30 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>1 「鳥の眼」で地域を再発見：地図から見る広島（伊藤千尋） スマートフォンの地図アプリやカーナビゲーションの普及によって、地図は私たちに身近で、なくてはならないツールになっています。しかし、地図は居場所を教えてくれるだけでなく、地域に関わる様々な情報を持っています。本講義では、地図に込められた情報を読み解く方法を学ぶことを通して、私たちが生活している地域を見つめ直してみたいと思います。</p> <p>2 「眠れる森」から地域を再発見：自然で楽しむ広島（田頭紀和） 遠くから眺めると漠然とした緑に見える自然の風景も、そこに息づく動植物には様々な地域色があります。四季折々の魅力を見せる広島の自然は、私たちにどんな地域の色を教えてくれるのでしょうか。今回の講義では、身近な森に息づく動植物を材料に、その動植物の持つ特徴から、広島の自然が教えてくれる地域の魅力や楽しみ方を学びます。</p> <p>3 「歴史のあしあと」から地域を再発見：歴史遺産で知る広島（福田道宏） 私たちの身のまわりには、普段見過ごしがちですが、先人たちの足跡がたくさん残されています。何気なく路傍にあって、目の前を通り過ぎる人もあまり注目することはありませんが、そこには私たちの地域の歴史が刻まれています。この講義ではそうした身のまわりの歴史遺産から地域の歴史を読み解きます。</p> <p>4 「お土産」から地域を再発見：名産品で味わう広島（永野晴康） もみじ饅頭やお好み焼き、宮島のしゃもじや瀬戸内の牡蠣、そして最近では、レモンやはっさく大福などがあります。この講義では、名産品から広島の地域をみつめ、魅力を探ります。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月15日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月16日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 女子に限る					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。